「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名:(1)工事コストの低減 4)工事実施段階での合理化・規制改革等

①建設副產物対策】

## 現地発生する巨石・石の利用によりコスト縮減

工事名:平成17年度 富士山猪の窪沢下流渓流保全工工事

概 要: (従来) 巨石・石の購入 □ (新) 現地発生する巨石・石の利用

巨石・石の搬出処理

## 効果

- ① 現地発生する巨石・石を利用することで購入費を縮減できる。
- ② 搬出を行わないためダンプトラック運搬費及び処理費を縮減できる。
  - ○巨石を購入・搬出処理せず、現地で利用することにより780万円から260万円に縮減

(縮減額 510万円、縮減率 約5%)







現地発生の巨石・石を利用することにより、コスト縮減と共に景観も良くなる